

平成29年度 こどもの貧困対策関連事業(重点的に取り組むもの) とりまとめ一覧  
 [予算額] 219,235千円 19事業(12所属[10区、2局])

区分	No.	所属	事業名	予算額(千円)	区分
学習習慣の定着	<b>生活困窮世帯の小中学生へ学習支援</b>				
	生活困窮自立相談支援員やケースワーカーなどが学習支援が必要な小中学生を掘り起こし、学習サポートとキャリア教育を実施。実施場所は、地域の社会福祉会館や区民センターなど				
	1	淀川区	子ども未来輝き事業	2,922	拡充
	<b>小学校へ学習指導員の配置</b>				
	学習習慣の定着や学習意欲の向上のために、小学校に学習指導員を配置し、基礎学力の定着を図る				
	2	浪速区	浪速まなび支援事業(学習支援・体験学習)	6,060	新規
	3	住之江区	こども学習サポート事業	2,351	拡充
	<b>民間事業者を活用した課外学習から自己肯定感の向上の支援につなげる取組(「塾代助成事業」を活用)</b>				
	民間事業者を活用した課外学習に自己肯定感の向上や家庭学習の習慣化を図るエンパワメント学習(港区)や大学生等による悩み相談(生野区)につなげ、相乗効果により基礎学力の向上と自己肯定感の醸成を図る				
	4	港区	港エンパワメント塾	2,361	新規
	5	生野区	生きるチカラを育む課外授業	1,567	新規
学習習慣の定着	<b>居場所への学習支援員の派遣など</b>				
	様々な事情により家に居場所がない子ども等が集う居場所(「こども食堂」を含む)への学習支援(派遣)を行う				
	6	西淀川区	子ども達に寄り添うつどいの家(学習支援)補助事業	521	新規
	7	旭区	こども食堂支援事業	801	新規
8	平野区	こどもの学習意欲向上事業	597	新規	
学習習慣の定着	<b>不登校防止対策</b>				
	区内の不登校防止対策のモデル中学校とその校区内の小学校を対象に、訪問支援や学習支援等を実施。西成区においては、小・中学校にサポーターを、中学校にサポーターを総括するエリア管理者を配置して登校支援に加えてまなびの支援や既存施策への参加勧奨を行う				
	9	港区	不登校児童生徒アウトリーチ型支援事業	1,408	拡充
10	西成区	西成区こども生活・まなびサポート事業	14,988	新規	
学習習慣の定着	<b>課題を有する小中学校への支援</b>				
	学習状況等の課題を有する学校に、学校力UPチーフコラポレーターを配置し、課題を把握したうえで、アクションプランを作成し、総合的な取組の運営を行う				
11	教育委員会事務局	学校力UP支援事業	129,706	新規	
学習習慣の定着 計11事業 [10所属 [9区、1局]]				163,282	
居場所づくり	地域や団体が主体となって、こどもの居場所(こども食堂)が設置できるように、補助金の交付や区役所にアドバイザーを配置するなどの支援を行う				
	12	東淀川区	「こどもと地域を結ぶ居場所」づくり・学習支援事業	11,268	新規
	13	平野区	みんな食堂ネットワーク拠点事業	9,331	新規
	14	西成区	こども食堂支援事業	4,056	新規
居場所づくり 計3事業 [3所属 [3区]]				24,655	
その他の顕著な課題	母子生活支援施設退所児童を対象に、地域のネットワークを活用した居場所や学習支援の場へ誘導				
	15	こども青少年局	母子生活支援施設退所児童ネットワーク事業	13,228	新規
	児童養護施設退所者を対象に、施設を拠点としたアウトリーチ型の支援を実施				
	16	こども青少年局	施設退所児童自立生活支援事業	13,560	新規
	養育費の確保を確実にするための情報提供や弁護士による無料相談を実施				
	17	こども青少年局	養育費の確保支援事業	3,509	新規
不登校及び中退防止を図るため実態調査を行うとともに、市立工業高校3校と市立定時制高校1校をモデル校として、出前セミナー、アウトリーチを実施					
18	こども青少年局 教育委員会事務局	高校中退者への支援策	-	新規	
推進本部の運営にかかる経費					
19	こども青少年局	こどもの貧困対策推進経費	1,001	継続	
その他の顕著な課題 計5事業 [2所属 [2局]]				31,298	